

✧ 海外ニュース ✧

アメリカ 2022年3月2日 ITS International

■ ノースカロライナ州交通局、事故等の交通管理にドローンを導入

NCDOT uses drones to manage traffic

風あげ型のドローンは高さ46mまで上昇飛行し、事故発生現場の上空で撮影した動画を州道路局等の交通管制センターだけでなく事故の緊急管理担当者にライブ配信することができる。今後、事故対応支援パトロールトラックに備え付けられることとなる。州道路局によると、交通管制センターが交通をより適切に管理し、より正確な道路情報を一般に共有できるようになるという。

アメリカ（ドイツ） 2022年3月8日 ITS International

■ Yunex の装置がハンブルクのトンネルを照らす

Yunex illuminates Hamburg tunnel project

Yunex Traffic は、ハンブルクにある A7 号線に新型のインテリジェント LED 交通標識を搭載したガントリーを、エルベトンネル付近の交通流と安全性の向上させるため設置した。このガントリーは、高速道路上にインテリジェントセンサーを設置しており、交通量や環境データを記録し、Yunex 社の Sitraffic Conduc ソフトウェアを搭載したクラウドに送信することで、交通状況の変化に柔軟に対応することを可能にする。コンピュータはデータを評価し、天候や事故、混雑状況に応じてガントリー上の標識を調整する。

アメリカ 2022年3月8日 Emovis

■ Emovis は、交通省、道路当局、地方自治体に独自の事務管理システムを提供します

Emovis Provides Departments of Transport, Road Authorities and Local Councils with Unique Back Office Solution

アベルディスグループで料金收受サービスを提供する Emovis は、最新のオープンソース技術で構築された、新しい事務管理システムを提供している。主な機能は、顧客の登録と取消、顧客アカウント更新、未登録利用者への施行、売掛金の支払い、不良債権の督促と回復、総勘定元帳インタフェース（財務・会計）、請求と集金である。

アメリカ（ドイツ） 2022年3月10日 ITS International

■ Lufft が移動しながら道路状況を記録する機器を開発

Lufft records road conditions on the move

Lufft は、道路気象のモバイルセンサー『Marwis』を他社に先駆けて開発し販売開始した。道路管理者が道路気象を監視する体制の強化に役立つという。移動中1秒間に最大100回測定し、リアルタイムでデータを報告する。道路気象観測所の間で連続したデータを取得するとともに、新しく観測所を設置すべき場所を特定することができる。また、モバイル計測器の設置配備は、ほぼ全ての普通車またはそれより大型の車両に可能であるメーカーは説明している。

アメリカ 2022年3月15日 ITS International

■ Innovia と The Ray による新しい道路鉄の試み

Innovia & The Ray feel the pulse

新しい道路鉄では、太陽光パネル、バッテリー、LEDに関連する技術の発展により、センサーの挿入やIoT接続が可能となり、活用の範囲が広がっている。「道路上の全車両の数も、位置と速度も正確にわかります。道路鉄は相互に通信し、道路脇の通信ボックスと連絡し、システム全体が価値あるデータと、道路と走行する全車

両のリアルタイムのデジタルツインを構築します。」

イギリス（ドイツ） 2022年3月16日 World Highways

■ ヴァンシによる、ドイツの道路プロジェクト

German road project for VINCI Highways

このプロジェクトは、官民連携（PPP）プログラムで案件形成された、初めてのドイツ連邦道路であることから注目に値する。この新しい連邦道路 B247 号線は、テューリンゲン州北部と州都エアフルトおよび連邦アウトバーン A71, A38, A4 号線との接続を改善し、経済に長期的利益をもたらす。ヴァンシが担当し業績を納めている稼働中の道路に、アウトバーン A4 および A9 号線がある。

スペイン 2022年3月18日 El País オンライン版

■ 大手コンセッション各社、高速道路のヴィニエット案を拒否、対距離課金方式を要求

Las grandes concesionarias rechazan la viñeta y piden pagar un peaje por kilómetro en las autovías

インフラ・建設会社・道路運営企業協会（SEOPAN）は、これまで無料だった自動車専用道路（アウトビエ）への通行料の支払いに、政府が導入する候補として挙げているヴィネット（一種の期間内定額料金）方式について、効率的ではなく市民には税金のひとつと受け取られるだろう、と考えている。このため、走行距離に応じた純粋な従量課金モデルの導入を求めており、「それこそが欧州委員会が要求していることだ」と SEOPAN のフリアン・ヌニェス会長が記者会見で指摘した。

アメリカ 2022年3月18日 連邦道路庁（FHWA）

■ 連邦運輸省、連邦道路の契約競争において事業主がマイノリティおよび女性の企業を支援するため 1,000 万ドルの補助金を発表

U.S. Department of Transportation Announces \$10 Million to Help Minority- and Women-Owned Businesses Compete for Federal Highway Contracts

（支援対象の）DBE（Disadvantaged Business Enterprise）とは、マイノリティ、女性などの社会的・経済的に不利な条件下にある個人が所有および運営している（企業の場合は株式の 51% をそのような 1 人以上の個人が所有している）営利目的の中小企業を指します。

アメリカ（トルコ） 2022年3月19日 AP 通信

■ トルコがヨーロッパとアジアを結ぶ巨大な橋を建設

Turkey builds massive bridge linking Europe and Asia

ヨーロッパとアジアの間の重要な水路であるダーダネルス海峡を跨ぐ巨大な吊橋の開通式が、トルコのエルドアン大統領、韓国の金富謙首相および当局者の出席のもと、2022年3月に行われた。橋塔間のスパンが 2,023 m ある『チャナッカレ 1915 橋』は、世界最長の吊り橋になると、トルコのエルドアン大統領は述べた。

フランス 2022年3月22日 LeFigaro

■ ヴァンシ、ギリシャのアテネ～コリントス～パトラ高速道路をピルゴスまで延長する契約に署名

Grèce : Vinci signe pour étendre l'autoroute Athènes-Corinthe-Patras jusqu'à Pyrgos

フランスの道路運営および総合建設企業であるヴァンシは、ギリシャのパトラからピルゴスをつなぐ新たな 75 km の高速道路区間を建設・運営することを目的とした、3 億 3,100 万ユーロの投資に関し、契約を獲得したと発表した。ヴァンシが株式の 29.9% を保有する子会社 Olympia Odos は、アテネからコリントスおよびパトラをつなぐ高速道路（2017 年供用開始）の道路運営企業だが、同社がギリシャ当局との間で、同高速道路のピルゴス（ペロポネソス半島西部）までの延長にかかわる道路運営契約の延長に署名したものである。この新たな区

間を加えることで、ヴァンシグループがギリシャで運営する道路網の総距離は 544 km となる。

なお、この新区間によりパトラ～ピルゴス間の移動時間が約 40 分短縮されることが期待されており、各港との接続は強化され、古代オリンピアの史跡へのアクセスも便利になる見込みだ。

イギリス（トルコ） 2022 年 3 月 23 日 New Civil Engineer

■ 世界最長の吊り橋に用いられた最新の建設技術

How modern techniques were used to construct the world's longest suspension bridge

チャナッカレ 1915 橋はボスポラス海峡とダルダネス海峡からなるトルコ海峡に架かるアジアとヨーロッパを結ぶ橋梁でこのたび開通式が執り行われた。強風と地震活動が活発な地域で、コンテナを高く積んだ船が頻繁に海峡を通過するなどの条件をすべて考慮する必要があった。設計した COWI 社は、橋の下に 69.3 m の空間を確保し、強風でも空力的安定性を保てるよう間に 9 m の間隔がある床版を支持する二箱桁構造を採用した。高さ 318 m の主塔の建設は豪 Marr 社で、組立てをはるかに効率的にする革新的なアイデアをもたらした。

オーストラリア 2022 年 3 月 23 日 The Conversation

■ 飲酒運転を阻止する新技術が近い将来、全車両に搭載され、状況が大きく変わるかもしれない

New drink-driving technology could soon be a fixture in all cars. Here's why it's a game changer

運転監視支援システム（DMAS）は最近、頭の位置、瞼の動き、視線の方向などを追跡し、ドライバーの能力低下を検知する方向で機能が向上している。緊急時にシステムが連携して衝突回避もできる。車内の空気から血中アルコール濃度を測定する技術や、エンジン始動ボタンやギアシフトの内蔵センサーから皮膚表面下の血中アルコール濃度を測定する技術もある。

イギリス（アメリカ） 2022 年 3 月 24 日 New Civil Engineer

■ ジョージア州交通局の請負業者が橋の損傷を発見し修復

Georgia DOT Contractors Find, Repair Bridge Damage

問題の橋は 1958 年に建設され、ジョージア州交通局の州間高速道路 I 85 号線拡幅計画の一部として架け替えが予定されている 6 基の橋梁の 1 つだ。当局の広報担当者によると、端部のコンクリート桁に不具合があり床版に剥離が発生し、剥離は最初に発見された時はわずか 2.5 cm だったが沈下したことで急速に広がり、両車線にまたがる幅 3.66 m の損傷になった。

インド 2022 年 3 月 25 日 Mint

■ デリー～メーラト高速道路：インド国道庁（NHAI）が料金課金の開始時期を 4 月 1 日に変更

Delhi-Meerut Expressway : NHAI revises toll collection from 1 April

利用者からの料金徴収は、国道 9 号線のニザームッディーン橋と国道 334 号線をつなぐデリー～メーラト高速道路の 59.77 km の区間で新たに行われる。もともと当局は同区間の料金課金を 2021 年 12 月 25 日に開始する予定だったが、計画は保留されていた。なお、同区間の高速道路は、2021 年 4 月に供用開始されている。

ドイツ 2022 年 3 月 25 日 ドイツ連邦道路交通研究所（BAST）

■ 都市モビリティソリューションのイベント『polisMOBILITY』

polisMOBILITY

BAST は、シンクタンク polis MOBILITY と提携し、『Mobilithek——最新のモビリティ管理とスマートモビリティのためのモビリティデータとデータプラットフォーム』というタイトルで会議セッションを 5 月に開催した。そこでは、ネットワーク化されたモビリティの提供、持続可能な交通計画、効率的な交通制御におけるデータの重要性が議題の 1 つとなる。今回は、連邦デジタル交通省が BAST と協力して開発しているモビリティデー

タの新たなプラットフォームである『Mobilithek』のプレゼンテーションを行う。

アメリカ 2022年3月26日 KTRK-TV

■ ハリス郡有料後道路管理局, 3月に偽のナンバープレートを付けたとして1,100人超のドライバーに出頭命令
HCTRA cites more than 1,100 drivers for fake tags in March

有料道路の保安官代理の報告によると、約20kmにわたる管轄区間内の取組みを強化した結果、架空のナンバープレートの数が44%減少したという。有料道路管理局は、2020年のパンデミックが始まった頃、知事が車両登録業務を断念し、税務署が閉鎖を余儀なくされた時に、架空のプレートの急増に気づいたという。

インド 2022年4月1日 The Tribune

■ インドで国道使用料金の見直し

India revises toll rates on national highways

一般有料道路と高速道路の通行料が14%引き上げられた。ハリアナ州から出発するか、もしくは当地を通過する高速道路(KGP/KMP)および有料道路NH-19において通行料の値上げが実施された。インド国道庁(NHAI)によると、通常の自家用車、ジープ、ヴァンは、14.14%の値上げで、商業目的の運送用車両またはトラック等は、9.87%から10.14%までの引き上げとなった。

オランダ 2022年4月1日 Traffic Technology Today

■ オーストリア Swarco, オランダ TomTom と交通管理分野で戦略的提携

Swarco and TomTom enter strategic partnership to enhance traffic management solutions

オーストリア Swarco 社は、オランダ TomTom 社との提携を、オランダで3月に開催されたインタートラフィックアムステルダムで発表した。Swarco 社が道路を管理する公共団体に提供する交通管理プラットフォーム MyCity では、TomTom 社のコネクテッドカーからの旅行情報、遅延、事故の情報を統合することで、道路網の動きを視覚化するとともに影響を分析し、交通ルート選択を最適化するように支援するサービスを提供する。

スペイン (フランス) 2022年4月4日 Abertis

■ 有料道路管理グループの Abertis, フランス全域で超高速充電拠点の設置を計画

El Grupo Abertis instalará puntos de recarga ultrarrápida en todas sus áreas de servicio en Francia

Abertis グループは、フランスの系列会社である Sanef 社を通して、2022年中に、同国全域で500カ所以上の超高速充電拠点を設置する予定である。気候変動に対応し、持続可能な交通環境へと移行する。交通機関の電氣化は、企業の技術革新の礎で、インフラの現代化によって、サービスの向上と道路利用者が環境に足跡を残さないことに留意したものだ。これにより電氣自動車を使った長距離道路利用者の移動の利便性を図る一方で、二酸化炭素排出削減と他の地域での開発の可能性も模索する。

アメリカ 2022年4月5日 Freight Waves

■ テキサスの有料道路が衛星通信技術を使って道路状況をモニター

Texas tollway using satellites to monitor condition of road

テキサスの有料道路は、人工衛星により有料道路 SH130 を6日ごとに監視し、3万のデータポイントを収集している。車両の安全走行に支障となりうる問題を1ミリメートルの次元で察知している。人工衛星は、テキサス州の Austin から San Antonio の上空を通過する際に、道路の土壌や舗装状態を粒さに探知し、チェックしないと重大な問題を引き起こしうる潜在的課題に対処できるようにする。商業用車両のドライバーと道路環境にとって将来、起こりうる障害を未然に除去するのがデータ収集の目的である。